

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	農業施設管理事業						担当部	市民産業部							
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系	担当課	農政課								
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	事業係							
	総合計画 分野別計画	主目的	6 産業振興		28 農業		5 農業用施設の整備を進める									
		副目的														
	予算区分	款	6		項	1		目	4		大	3		中	1	
	根拠法令・個別計画															
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	58 %			委託	26 %			助成	16 %					
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	農業施設の点検等の適正な管理を行い、施設の円滑な運用を図ることで、農業振興に資することを目的とする。														
	内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業施設(小木排水機場、樋門等)の点検、管理を行う。 小木排水機場の設備保守管理委託及び電気料金、水道料金の支払い。 樋門等の施設点検料および電気料金、緊急時の操作に係る賃金の支払い。 ・職員は、点検委託、緊急時樋門操作委託の発注業務を行う。 <p>【直接経費の内訳】</p> <p>農業施設維持管理人夫賃(1,652千円) 薬師川樋門修繕ほか農業施設修繕12件、電気・水道料金(6,025千円) 電話回線使用料等(49千円) 排水機場等保守管理委託料ほか2件(3,960千円) 農業用資材購入費(62千円) 排水路等供用負担金ほか2件(2,869千円)</p> <p>○24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舟津地内の樋門改修工事等、老朽化施設の修繕を行う。 ・排水機場管理委託等、23年度と同様に実施する。 														
受益者負担	無															

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	13,041	10,336	14,620	16,213	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	531	531	531	531
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	13,572	10,867	15,151	16,744	
	対前年比	%		80.0	139.4	110.5		
財源	一般財源	千円	12,254	9,574	13,837	15,356		
	国・県支出金	千円	1,298	1,270	1,232	1,297		
	その他財源	千円	20	23	82	91		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	績	重要樋門点検数	ヶ所	目標	26	25	25
実績				26	25	31	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24	
重要樋門点検数	ヶ所	目標	26	25	25	31	
		実績	26	25	31		
修繕等改修件数	件	目標	—	—	—		
		実績	3	4	13		

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	かんがい期前に点検を実施することにより、かんがい期における各施設の適正な管理、運用が出来ている。また、定期的に点検、整備を行うことにより、老朽化した施設の延命にも役立っている。				
		事業実施における課題等	農地の宅地化や昨今の気象変化により、樋門操作の重要性が高まっている。また、農地の宅地化により浸水対策としての樋門管理数が増えてきている。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	農業を行う上で、農業施設の管理は必須である。事業を廃止すると、施設の操作不良や早期故障に繋がり、農業に悪影響を及ぼす恐れがある。				
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持					
	判定理由	本事業により各施設の適正な管理、運用が出来ており、今後も実施すべきと考える。					
	改善案等	電気あるいは機械的に操作する施設であり、耐用年数を有する施設であることから、延命を図るためにも定期的に点検を実施していく。また、強降雨時の対策として管理する樋門についても、区長などと協議し決定していく。					

二次評価	方向性の判定	判定理由				
	現状維持	一次評価のとおり。				